



2020年1月22日

各位

会社名 株式会社イード  
代表者名 代表取締役 宮川 洋  
(コード：6038、東証マザーズ)  
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長 久岡 千恵  
(TEL 03-5990-5330)

## 事業譲受に関するお知らせ

当社は、2019年12月19日付「事業譲受の基本合意に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、株式会社学研プラス（以下、学研プラスという）から、「アニメ関連事業」を譲り受けることに関して、基本合意書を締結しておりましたが、対象事業を譲り受けることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 事業譲受の理由

当社では2012年1月より、アニメに特化したウェブメディアとして「アニメ！アニメ！」「アニメ！アニメ！ビズ」を運営し、アニメ関連市場の成長も背景に、順調な成長を続けてきました。また、2019年8月からはTokyo Otaku Mode Inc.、株式会社 bitFlyer Blockchain とのパートナーシップにより、ブロックチェーンを活用した翻訳プラットフォーム「Tokyo Honyaku Quest」のパイロット版をローンチし、この仕組みを活用した「アニメ！アニメ！」の英語版サイト「Anime Anime Global」の立ち上げも行いました。

今回、学研プラスで1981年創刊以来38周年となる老舗のアニメ雑誌であり、幅広いアニメファンに愛されている「アニメディア」及び関連事業を取得することで、より一層、日本のアニメ業界の発展に寄与する、メディアを軸とした事業を推進して参ります。

今回の統合により、ウェブでは毎月200万人、2000万PVを超える閲覧数となり、日本最大級となります。また、当事業では月刊誌3誌に加えて年間20点以上の別冊・ムック・一般書を刊行しており、多くのアニメユーザーにリーチしています。今後は、これらのメディアを活用したマーケティングを強化する一方、当社が掲げる「メディアの360度ビジネス展開」を目指し、両社がこれまでも取り組んできた、番組制作・配信、イベント展開、音声やVTuber、海外展開などの新領域の開拓を積極的に進めていき、日本を代表するコンテンツであるアニメの成長に寄与して参ります。

なお、譲受以降の出版物の販売につきましては、学研プラスが引き続き行い、更に高品質でアニメファンに喜んでいただけるアニメ出版物を提供してまいります。

## 2. 事業譲受の概要

### (1) 譲受事業の内容

1981年に創刊したアニメ専門月刊誌「アニメディア」、月刊の声優専門誌「声優アニメディア」および月刊の男性向けアニメ専門誌の「メガミマガジン」の発行、不定期のムック発行およびウェブメディアの「超！アニメディア」の運営

※いずれも2020年2月1日以降の新刊発行分より

### (2) 譲受事業の経営成績

2019年9月期の売上高は591百万円です。経常利益については譲受対象事業に限定した合理的な算出が困難なため、記載しておりませんが、開示基準に該当するような金額は見込まれておりません。

### (3) 譲受事業の資産・負債の項目及び金額

譲受の対象となる資産は、事業譲受日における2020年2月1日以降の新刊発行にかかる仕掛品を予定しておりますが、金額が定まった時点で開示いたします。譲受の対象となる負債は、ございません。

### (4) 譲受価額及び決済方法

譲受価額：25百万円

決済方法：現金振込み

### 相手先の概要

(1) 名 称	株式会社学研プラス	
(2) 所 在 地	東京都品川区西五反田二丁目11番8号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 碓 秀行	
(4) 事 業 内 容	児童書・学習参考書・実用書籍・雑誌など出版事業、電子出版配信事業、教材開発、教育 ICT サービスの企画・開発・販売、メディア運営、法人向けソリューション事業	
(5) 資 本 金	50百万円	
(6) 設 立 年 月 日	2009年10月1日	
(7) 純 資 産	8,491百万円 (2019年9月30日現在)	
(8) 総 資 産	15,211百万円 (2019年9月30日現在)	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社学研ホールディングス (100%)	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当ありません
	人 的 関 係	該当ありません
	取 引 関 係	重要な取引関係はありません
	関連当事者への該当状況	該当ありません

### 3. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年1月22日
(2) 契約締結日	2020年1月22日
(3) 事業譲受期日	2020年2月1日

### 4. 会計処理の概要

本事業譲受は、企業結合会計基準上の「取得」に該当し、正ののれんが発生する見込みですが、影響は軽微なものと思込まれます。

### 5. 今後の見通し

当社の当期(2020年6月期)の連結業績に与える影響は現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上

(参考) 当期連結業績予想(2019年8月13日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (2020年6月期)	5,300	350	350	230
前期連結実績 (2019年6月期)	5,192	310	313	194